

オレンジカフェの振り返り No.12

みんなでおはなし
オレンジカフェ。
NCNP Orange Cafe

☺高齢者の独居生活

65歳以上のひとり暮らしの高齢者の男女の割合

- ・女性(約7割) > 男性(約3割)
- ・男性:65歳~74歳は約6割
- ・女性:75歳以上は約6割
- ・女性:85歳以上は2割程度

☆高齢者の孤立の原因

- ・一人暮らし
- ・近所の人との付き合いが希薄
- ・社会参加していない
- ・健康状態が良くない

☆孤立による問題

- ・生きがいの低下
- ・フレイルの出現と進行
- ・消費者トラブル
- ・犯罪
- ・孤立死

こんにちは。オレンジカフェの松井です。緊急事態宣言が解除されたため、12月は会場とオンライン(zoom)の同時開催を行いました。先月に引き続き、話し合われた内容につきまして、参加できなかった皆さまにもご紹介していこうと思っております。

それでは、次回、1月(2022年1月26日(水))
14:00~、オンラインと会場との同時開催予定、
URLはのちほどお送りいたします。)も皆さまの御参加をお待ちしております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



☺どのように要介護認定が取れるのか？

①市町村の窓口で申請

要介護認定は国の管轄であるが(要支援に関しては一部市区町村)、申請は介護者が住んでいる各市区町村の窓口にて行う。本人が申請できない場合には、家族が、地域包括支援センター、居宅介護支援業者、介護保険施設(入所している人)が代理で行う。

②訪問調査

対象者本人の心身の状態や日常生活、そして家族や住まいなどのヒアリングを行う。

③医師の意見書

市区町村が主治医に作成を依頼し、かかりつけの主治医がいない場合は、市区町村がしている医師による診察が必要。

④一次判定(コンピューター)

医師によって作成された意見書と訪問調査の内容をコンピューターに入力して判定を行う。

⑤二次判定(審査会)

一次判定の結果や特記事項などをもとに保健・医療・福祉の専門家が会議を行い判定が決定する。



☺らくらくさっくん

実際の介護の中で考案された介助用の食器で、下記のようなことでお困りの方々のために開発された。

- ・食事時間をかけても十分な量を食べられない
- ・口を開けない
- ・スプーンを噛む
- ・水分でおせて飲もうとしない など

青いキャップ:おかゆ・ミキサー食用

赤いキャップ:スープ・お茶用

☺受診したからない方のために

認知症の方は一般にご自身の症状に気づきにくく、周囲が異常に気がついて、受診につながりにくいという特性がある。それに対応するために、医療側からアプローチをすることができる初期集中支援チームが2015年1月に新オレンジプランに加えられた。このチームは、地域での生活が維持できるような支援を、できる限り早い段階で包括的に提供している。

対象:年齢が40歳以上(若年性認知症も含む)で、認知症が疑われ、在宅で生活している者
設置場所:地域包括支援センター、訪問看護ステーション、診療所など

2021年12月22日(水) 実施